

# Beam Lake 利用ライセンスについて

第 2 版 / 2024 年 4 月 1 日発行

## 概要

Beam Lake 利用ライセンスは、Beam Lake Control を使用して、複数の標的を集中管理するために必要なライセンスです。Beam Lake Control を使用する競技会等の規模に応じて、適切なライセンスをご購入ください。なお、Beam Lake Lane および Beam Lake View の使用にあたっては、ライセンスは必要ありません。

## ライセンス価格表

Beam Lake を使用する競技会等の規模、および同時管理する最大の標的数によって、価格(ライセンス種別)が異なります。1 日 / 1 射撃場あたりの価格は次のとおりです。

|           |         | 競技会等の規模       |                             |         |         |
|-----------|---------|---------------|-----------------------------|---------|---------|
|           |         | 右記以外の<br>競技会等 | 日本ライフル射撃協会の公認競技会 (G1~G3) ※1 |         |         |
|           |         |               | G3                          | G2      | G1      |
| 最大同時管理標的数 | ~10     | F ※2          | G3S                         | G2S     | G1S     |
|           |         | ¥0            | ¥10,000                     | ¥25,000 | ¥35,000 |
|           | 11~15   | BM            | G3M                         | G2M     | G1M     |
|           | ¥7,500  | ¥15,000       | ¥30,000                     | ¥40,000 |         |
| 16~∞      | BL      | G3L           | G2L                         | G1L     |         |
|           | ¥15,000 | ¥20,000       | ¥35,000                     | ¥45,000 |         |

(青色網掛け...ライセンス種別名称 表内の価格はすべて税別価格です。)

※1: (公社)日本ライフル射撃協会 公認競技会の格付規定によってグレード 1~グレード 3 に公認された競技会

※2: F ライセンスは購入手続きの必要はありません

ライセンスを購入いただくと、当該競技会のみで使用できるライセンスコードが発行されます。コードを Beam Lake Control 上で入力いただくことで、ライセンス認証された状態で Beam Lake を使用することができます。なお、ライセンス価格には、Beam Lake の使用サポート(競技会運営補助等)といったサービスは含まれていませんのでご注意ください。ライセンス価格は、サービス提供者の都合により、予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

## 適用ライセンス・個数の考え方

- ◆ ライセンスは、Beam Lake Control を使用して標的を集中管理する日数分を購入する必要があります。競技会の本選以外(公式練習日等)で集中管理する場合は、その日も含めた日数分を購入してください。集中管理を行わない作業(スタートリスト作成等)のために Beam Lake Control を使用するにあたっては、ライセンスは必要ありません。
- ◆ 日数は、毎日午前 0 時(日本時間)を区切りとします。例えば、4 月 1 日 16 時~4 月 2 日 11 時に実施される競技会の場合、合計時間は 19 時間ですが、2 日分のライセンスを購入してください。
- ◆ ライセンスは、Beam Lake Control を使用する射撃場ごとに購入する必要があります。射撃場とは、射撃を行うための同一室内空間(Range)を指します。例えば、同一の競技会で、Beam Lake を使用する射撃場が分かれる(BP 種目と BR 種目で別れる等)場合、それぞれのライセンスを購入してください。また、同

一競技会を国内複数会場で分散開催する場合も、同様の考え方とし、Beam Lake Control を使用する射撃場ごとに購入してください。

- ◆ Beam Lake を使用する射撃場間をネットワーク接続し、1 か所の Beam Lake Control で集中管理する場合は、1 射撃場分のみのライセンス購入することで利用いただけます。この場合、最大同時管理標的数は、すべての射撃場の標的数の合計となります。
- ◆ 1 射撃場内で、同一期間内に複数の競技会(兼大会)を実施する場合、より規模の大きい競技会にあわせてライセンスを購入する必要があります。
- ◆ 最大同時管理標的数は、予備標的を含め、当該競技等で使用する可能性のある全標的数とします。

## ライセンス価格の計算例

|                                                        |                                                    |
|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| ●●●選手権大会(日本ライフル射撃協会 G2 公認競技会) 於 △△△総合射撃場               |                                                    |
| ①<br>射撃場: 10m 射撃場<br>最大標的数: 12 台<br>日程: 2 日間で BR 種目を実施 | ②<br>射撃場: 会議室<br>最大標的数: 10 台<br>日程: 1 日間で BP 種目を実施 |

上記競技会の場合、

【 ① 】 G2M ライセンス(G2 競技会 11~15 台分)単価 × 2 日 = ¥60,000

【 ② 】 G2S ライセンス(G2 競技会 ~10 台分)単価 × 1 日 = ¥25,000

合計 ¥85,000 となります。

## ライセンス違反

次のような利用は、ライセンス違反となりますのでご注意ください。違反と判断される利用が確認された場合、別途、料金をご請求させていただく場合があります。

- ◆ ライセンス購入時に申告いただいた競技会以外の競技会等での利用
- ◆ ライセンス購入時に申告いただいた利用期間以外の期間での利用
- ◆ ライセンスの購入が必要にも関わらず、ライセンスを購入していない状態での利用
- ◆ 適切なライセンスよりも下位のライセンスを購入した状態での利用
- ◆ その他、サービス提供者が不適切と判断する利用

## 利用規約・プライバシーポリシー

下記 Web ページをご確認ください。

利用規約: <https://beamlake.true-tw.jp/docs/terms>

プライバシーポリシー: <https://beamlake.true-tw.jp/docs/policy>

## お問い合わせ

True Tech Works お問い合わせフォーム: <https://ssl.form-mailer.jp/fms/413a70db814619>

## 改訂履歴

2023年4月1日 第1版作成

2024年4月1日 第2版改訂 運営者をフォースアップから True Tech Works へ変更